

プログラム

PM 1:00	開会あいさつ	高知県精神保健福祉協会会長	井上 新平
	来賓あいさつ	高知県知事	尾崎 正直
		高知市長	岡崎 誠也
		高知県医師会長	永野健五郎
PM 1:20	表彰式		
PM 1:30	—————	休 憩	—————
PM 1:35	アトラクション 藤戸病院デイケア コーラスグループ「HAZAMACER'S (ハザマッカーズ)」		
PM 1:45	—————	休 憩	—————
PM 1:50	講 演「つながりあって生きる」 ～生活の場面からみえてくる発達障害～		
	講 師	北海道大学大学院教育学研究院 附属子ども発達臨床研究センター教授	田中 康雄
PM 3:20	—————	休 憩	—————
PM 3:30	シンポジウム「つながりあって生きる」～それぞれの立場から～ シンポジスト		
	「仲間と育つ 地域で生きる」	特定非営利活動法人高知県自閉症協会理事	川田 仁愛
	「地域と連携し広げよう支援の輪」	高知県立療育福祉センター発達支援部長	田村 謙二
	「職場につなげるサポート」	(独) 高齢・障害者雇用支援機構高知障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー	植木 康敬
	助言者	北海道大学大学院教育学研究院 附属子ども発達臨床研究センター教授	田中 康雄
	座 長	高知大学保健管理センター講師	北添 紀子
PM 4:25	閉会あいさつ	高知県精神保健福祉協会副会長	明神 和弘

〔主 催〕 高知県精神保健福祉協会
 〔事務局〕 高知県精神保健福祉協会 高知市丸ノ内1-2-20 高知県地域福祉部障害保健福祉課内 TEL 088 (823) 9669
 〔後 援〕

高知県・高知県教育委員会・高知市・高知市教育委員会・高知県市長会・高知県町村会・高知県医師会・(社)高知県社会福祉協議会・
 (社)高知県理学療法士会・一般社団法人高知県作業療法士会・高知臨床心理協会・高知県臨床心理士会・高知県精神保健福祉士協会・
 高知県精神障害者家族会連合会・(社)高知県看護協会・特例社団法人日本精神科看護技術協会 高知県支部・高知県精神科病院協会・
 高知県精神神経科診療所協会・(独)労働者健康福祉機構高知産業保健推進センター・(独)高齢・障害者雇用支援機構高知障害者職業センター・
 特定非営利活動法人高知県自閉症協会・高知県民生委員児童委員協議会連合会・特定非営利活動法人高知いのちの電話協会・NHK高知放送局・
 高知新聞社・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・高知ケーブルテレビ・エフエム高知

第51回 高知県精神保健福祉大会

「つながりあって生きる」 ～生活の場面からみえてくる発達障害～

入場無料

2011年

10月19日 水

午後1:00～4:30

高知県民文化ホール (グリーン)



「つながりあって生きる」 ～生活の場面からみえてくる発達障害～

大会実行委員長 徳平 繁行

人間は、この世に生を受けてから他人との関わりの中で生活していくことになります。最初は家庭での親や同胞との関係から始まり、就学前には保育園、幼稚園での他人との関わり方を学習していくことになります。その後は学校や社会での対人関係を通じて自立した人間となっています。

ところがライフサイクルの中で対人関係のつまづきから適切な集団生活を送ることができなくなり、学校に行けなくなったり、家庭内で暴力を振るったり、学校で他の子どもに迷惑をかける行動をとったりして孤立することがあります。また、社会人となって就職したとしても、何となく他人と違うということで長続きせず仕事を辞めて引きこもったり転職を繰り返したりする人がいます。就学前や学生のときには、相談する人や機関がありますが、成人してからは相談するところもないまま人生がいたずらに過ぎていくことになります。

学校や社会の中で生きていくことがつらく、他人と何か違うという違和感を感じている場合に発達の障害があるのではないかと周囲が気付いてあげることができるなら、生きづらさを抱えながら人生を送っている人を理解し、何かできる支援があればすることで社会の中で共に生きていくことが出来るのではないかと考えます。

今回の精神保健福祉大会では、社会の中で生きづらさを抱えて苦しんでいる当事者や家族、関わりを持っている人たちに希望を持ってもらって一緒に生きていける社会になれるように願い、「つながりあって生きる」～生活の場面から見えてくる発達障害～というテーマで北海道大学の田中康雄先生にご講演をいただき、生きづらさを抱えている人の支援に関わっている関係者によるシンポジウムも企画させていただきました。

第51回高知県精神保健福祉大会開催にあたって

高知県精神保健福祉協会会長 井上 新平

高知県精神保健福祉協会は、「高知県における精神保健の向上を図り、県民の福祉を増進する」目的で昭和31年に設立されました。その重要な活動の一つが県大会で、時々テーマで、県民の皆さまに精神保健の大切さを知っていただく機会としています。

今回のテーマは、「つながりあって生きる ～生活の場面からみえてくる発達障害～」です。人と人とのつながりの重要性は、この度の東日本大震災で改めて認識されています。それは被災された方々のみならず、私たち日本人全体に実感されました。若い人たちの生き方が変わってきた、地域の大切さがわかってきた、同窓会やいろいろのサークルの活動が大変活発になってきた等々、マスコミで報じられているとおりです。

さて、日常的につながりに不自由さを体験しているのが今回取り上げる発達障害のある人たちです。昨今、発達障害はいろいろな意味で社会的に注目されています。高知でも県と大学とがタッグを組んで、早期発見・早期療育、ライフサイクルを通しての一貫した支援システム、地域支援、専門家育成といった課題に取り組んでいます。そして今回協会でも、県民の皆さまに、発達障害の重要性をお知らせする機会を持つことといたしました。

講演は、この方面で大変活躍しておられる北海道大学の田中康雄先生をお願いいたしました。発達障害を生活障害としてとらえるという大変重要なお話しをお伺いいたします。またシンポジウムでは、県内の関係者により療育や就労まで幅広くご議論いただく予定です。

この機会に、発達障害に対する社会的取り組みを知っていただき、そのことを通して人と人とのかかわりの大切さを知っていただければ、大変ありがたいと考えております。皆さまには、短い時間ではありますが、充実したひとときとなりますように願っております。

講演タイトル

「つながりあって生きる」 ～生活の場面からみえてくる発達障害～

講師

北海道大学大学院教育学研究院
附属子ども発達臨床研究センター

教授 田中 康雄



プロフィール

精神保健指定医
児童精神科医
臨床心理士
1958年7月26日、栃木県生まれ

講演要旨

お話の骨格について簡単にご紹介しておきたいと思います。まず、生活の場面からみえてくる発達障害というのはどういったことかについて、事例を交えて考えてみたいと思います。次に、簡単に「発達障害」の内容についてご説明をして、そのうえで、どのように生活を組み立てていけばよいかを、当事者、親、関係者の3つの視点から検討します。最後に『支援するということ』はどういったことかについて、考えてみたいと思います。

最後に問題は「発達」が障害を受けているのではなく、個々の特性をもった方々の生活の構築に支障を来していることであると考え、発達障害は、実は生活障害であり、でこぼこは治せなくとも、生活の工夫はできるということを主張したいと思います。



●略歴

- 1983年 9月 獨協医科大学医学部卒業
- 1983年 12月 旭川医科大学、北海道立緑ヶ丘病院など北海道で精神科医として勤務
- 2002年 7月 国立精神・神経センター精神保健研究所 児童・思春期精神保健部児童期精神保健研究室長
- 2004年 3月 北海道大学大学院教育学研究科 教育臨床講座 教授
- 2006年 4月 北海道大学大学院教育学研究科 附属子ども発達臨床研究センター 教授
- 2006年 4月より現職

日本児童青年精神医学会 会員 評議員 学会認定医
自閉症スペクトラム学会理事（自閉症スペクトラム支援士）
日本LD学会理事（特別支援教育士（LD・ADHD等）スーパーバイザー）
日本トラウマティックストレス学会理事

●これまで…

児童虐待の防止等に関する専門委員会
（厚生労働省雇用均等・児童家庭局）
児童虐待防止対策治療・支援研究会委員（日本児童福祉協会）
小・中学校におけるLD、ADHD等の児童生徒への教育支援体制の整備のためのガイドライン策定メンバー（文部科学省）などをしてきました。

●最近の著書

- 子ども虐待 介入と支援のはざま（子どもの育ちと援助者のたつ位置）（分担）2007 明石書店
- 虐待と現代の人間関係（「障害のある人への不当な扱い」に見る現代の人間関係）（分担）2007 ゆまに書房
- 非行（児童虐待と非行）（分担）2007 ゆまに書房
- 犯罪・非行の心理学（犯罪・非行の個別的要因②発達障害）（分担）2007 有斐閣
- 発達障害児への心理的援助（発達障害の医学的概論（1））（分担）2008 金剛出版
- 発達障害の基本理解（発達障害から見る現代社会の課題）（分担）2008 金子書房
- 発達障害とその周辺の問題（発達障害に対する精神療法的視点）（分担）2008 中山書店
- 軽度発達障害 繋がりがあって生きる（単著）2008 金剛出版
- 支援から共生への道（単著）2009 慶應義塾出版会
- つなげよう 発達障害のある子どもたちと私たちができること（単著）2010 金剛出版